

東海道五拾三次之内 日坂 佐夜ノ中山



この場面は、金谷から日坂に到る途中の「小夜の中山」で、東海道の難所のひとつと言われるように暗く急な坂道として描かれています。

道の中央にある大きな石は「夜泣き石」と思われます。山賊に殺された妊婦が、霊になって丸石に乗り移り、泣いて人を呼び寄せ、我が子を助けたという伝説からこの名があります。助けられた子供は久延寺の和尚に飴で育てられ、後に母の仇を討ったそうです。

ていばーく所蔵資料紹介⑳

郵便博物館陳列品原簿

逓信総合博物館は、明治35年に万国郵便連合加盟25周年の記念事業として、「郵便博物館」という名称で逓信省構内に創立されました。本年の6月20日に創立100周年を迎えます。

写真は、明治33年に開館に向けて作成された陳列品原簿で、資料番号から当時の資料数は616であったことが分かります。ちなみに現在の所蔵資料数は175万点を超えています。

(錦絵/資料解説：附属資料館 井上卓朗)

